

エラー：「stanzaのキーが無効です」

適用性

Splunkエンタープライズ

説明

.confファイルの設定を変更した後、インスタンスのリセット中にログにスタンザの無効なキーに関連するエラーが表示される場合があります。

調査

識別方法：

インスタンスの開始プロセス中に次のエラーが表示されます。

```
Invalid key in stanza [monitor:///home/Splunk/test2] in /opt/splunk/etc/apps/search/local
```

次の例のように入力します。

```
Checking prerequisites...
  Checking http port [8000]: open
  Checking mgmt port [8089]: open
  Checking appserver port [127.0.0.1:8065]: open
  Checking kvstore port [8191]: open
  Checking configuration... Done.
  Checking critical directories... Done
  Checking indexes...
    Validated: _audit _internal _introspection _telemetry _thefishbucket audit_summary cef cim_modactions endpoint_summary gia_summary history index1
t_activity ubaroute ueba whois xtreme_contexts
  Done
  Checking filesystem compatibility... Done
  Checking conf files for problems...
    Invalid key in stanza [monitor:///home/Splunk/test2] in /opt/splunk/etc/apps/search/local/inputs.conf, line 4: attribute_name (value: yes).
    Your indexes and inputs configurations are not internally consistent. For more information, run 'splunk btool check --debug'
  Done
  Checking default conf files for edits...
  Validating installed files against hashes from '/opt/splunk/splunk-7.3.0-657388c7a488-linux-2.6-x86_64-manifest'
  All installed files intact.
  Done
All preliminary checks passed.
```

解決方法

修正方法：

これらのエラーが表示される理由には、次のようなものがあります。

1. 属性にタイプミスがあります。たとえば、「index」ではなく「indexer」です。
2. 属性がそのスタンザに属していません。
3. そのバージョンでは、属性はサポートされていません。
4. 属性値が無効です。たとえば、値はブール値のみで、値として文字列として設定されています。

次に、メッセージの解釈方法と原因の確認方法の例を示します
エラーログ：

```
Invalid key in stanza [monitor:///home/Splunk/test2] in /opt/splunk/etc/apps/search/loca
```

無効なキーを含むスタンザを参照してください。

```
[monitor:///home/Splunk/test2]
```

同じログに、スタンザが存在するファイルの情報が記録されます。この場合はinputs.confです。

```
/opt/splunk/etc/apps/search/local/inputs.conf
```

属性名は次のとおりです。

```
attribute_name
```

属性値は次のとおりです。

```
yes
```

最後に、そのconfファイルのSplunkマニュアルを確認し、有効な属性が使用されていることを確認します。
。

関連リンク

[inputs.conf \(入力。会議 \)](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。